

【高等学校用】

令和5年度学校評価 結果・学校関係者評価

R5.4.27版

達成度(評価)
A:十分達成できている
B:おおむね達成できている
C:やや不十分である
D:不十分である

Table with 2 columns: 学校名 (佐賀県立小城高等学校) and 1 前年度 評価結果の概要 (新型コロナウイルスに翻弄された時期を経験し、新しい学校のあり方が求められている。そのような中、ICT活用教育は一定の充実が図ることができた。また、学校行事の精選もこれを機に図ることができた。)

Table with 2 columns: 2 学校教育目標 (本校の校訓である「創意(Originality)」「挑戦(Great Challenge)」「誠実(Integrity)」の実践を推奨し、豊かな人間性を育む。)

Table with 2 columns: 3 本年度の重点目標 (「確かな学力の育成」(知育):資質・能力の3つの柱「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力・人間力」の育成、基礎的・基本的な知識・技能(基礎学力)の定着、個の進路に応じた受験学力の育成)

Table with 2 columns: 4 重点取組内容・成果指標 and 5 最終評価

(1)共通評価項目

Main evaluation table with columns: 評価項目, 重点取組内容, 成果指標(数値目標), 具体的取組, 達成度(評価), 実施結果, 評価, 意見や提言. Includes sections for 学力の向上, 心の教育, 健康・体づくり, 業務改善・教職員の働き方改革の推進.

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目

Table with 2 columns: 重点取組 and 最終評価. Includes items like 〇インクルーシブ教育の充実 and 〇特別支援教育の充実.

Table with 2 columns: 5 総合評価・次年度への展望 (「進出!小城高校2022始動」を掲げ、来年度からの校務分掌の見直しなどの改革に取り組んだ。秋には地域の方々にも広く参加者を募集し、音楽会を初めて開催し参加者等から高評価を得ることができたが、教育活動を校内だけで完結しない今後の高校のあり方を体現できた取組であった。)